



工学部広報

第23回産・学・官連携フォーラムを開催しました

11月27日(月)、工学部50周年記念館(ハットNE)3階大講堂において、公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構との共催で『第23回産・学・官連携フォーラム』を開催しました。今回は『脱炭素社会(カーボンニュートラル)の実現に向けて』をテーマに、地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて「産」「学」「官」の立場から講演を行い、活発な意見交換の場となりました。



「福島県男女共生センター」様より生理用品の支援がありました

福島県男女共生センター様より経済的に困窮している学生を支援するため、無償で生理用品を約400個ご提供いただきました。12月22日(金)から、学内の一部のトイレに試験的に生理用品ディスペンサーを設置して配付。今年度春に引き続き、福島県男女共生センター様には心より御礼申し上げます。

世界初、通信波長の光に共鳴する電子とギガヘルツ超音波のハイブリッド状態を実現しました

日本電信電話株式会社と学校法人日本大学は、通信波長の光に共鳴する希土類元素を添加した超音波素子を作製することにより、数ミリ秒の長い寿命を持つ光励起電子とギガヘルツ超音波の混成状態を生成することに成功。電気電子工学科俵毅彦教授はこの研究に生産工学部と共に参画し、世界初の成果に大きく貢献しました。

学生団体による能登半島地震に係る募金活動実施

学生団体(体育会・学術文化サークル連合会・北桜祭実行委員会・オープンキャンパス実行委員会・能登半島地震募金委員会委員長 生命応用化学科3年 高田 雄太)による能登半島地震に係る募金活動を1月27日(土)・2月3日(土)・2月4日(日)に行いました。2月5日(月)には郡山市社会福祉協会を通じ、日本赤十字社に全額寄付しました。



最終講義を行いました

■ 2月16日(金) 本館3階第1会議室
講義題目
『人生は山あれば谷あり～学生時代から教員生活～』
機械工学科/田村 賢一 教授



■ 2月21日(水) 50周年記念館(ハットNE)3階AV講義室
講義題目
『リモートセンシングと雪氷圏研究との出会いに感謝ー北海道・種子島・アラスカ・南極・そして郡山ー』
情報工学科/若林 裕之 教授



令和5年度第66回日本大学工学部学術研究報告会

12月2日(土)、70号館において、令和5年度第66回日本大学工学部学術研究報告会を開催しました。画作家、編集者としてご活躍の宮沢洋氏を講師にお迎えし、「建築好きに教えたい『ふくしま三ツ星建築』15選」と題した特別講演も実施しました。



工学部体育会が歳末助け合い運動募金を寄付しました

工学部体育会は、12月20日(水)に郡山市社会福祉協議会を訪れ、歳末助け合い運動募金として159,798円を郡山市共同募金委員会へ寄付を行いました。昭和45年から実施してきた募金活動による寄付は、令和5年度で累計45,669,447円となりました。



薬物乱用防止講演会を実施しました

12月21日(木)に、郡山警察署から講師の先生をお招きし、500人近い学生・教職員出席により、薬物乱用防止講演会を行いました。大麻を所持すると、どうなるか。逮捕による社会的な影響を含め、実際に薬物事件を捜査している先生のお話は、薬物の恐ろしさを再確認する機会になりました。



令和5年度 学・協会賞等受賞者に対する表彰 1月18日(木)、令和5年度 学・協会賞等受賞者に対する表彰式を行いました。

所属	資格・氏名	授賞学・協会名	受賞年月日	受賞名
土木工学科	教授 / 岩城 一郎 専任講師 / 前島 拓	公益社団法人日本道路協会	令和5年11月2日	第35回日本道路会議 優秀賞
土木工学科	教授 / 中野 和典	福島県	令和5年1月12日	ふくしまベンチャーアワード2022優秀賞
土木工学科	助教 / 石橋 寛樹	公益社団法人 土木学会 構造工学委員会 AI・データサイエンス論文編集小委員会	令和4年12月1日	AI・データサイエンス奨励賞
機械工学科	教授 / 片岡 則之 准教授 / 小熊 靖之	Journal of Biomechanical Science and Engineering	令和5年6月3日	Papers of the Year Award 2022
電気電子工学科	教授 / 石川 博康	一般社団法人電子情報通信学会	令和5年3月9日	通信ソサイエティ フェロー

令和5年度 学位取得表彰者

氏名	学位授与機関	学位の種類	学位取得年月日	博士論文名
川嶋 正士	専修大学	博士(文学)	令和5年3月28日	5文型の史的研究ー統語分析が誕生してから文の公式が提唱されるまで



令和5年度
日本大学工学部卒業生
大学院工学研究科修了生

卒業特集号 Congratulations!



Contents

祝辞 1
贈る言葉 2
令和5年度卒業式表彰者 3-4

卒業生・修了生の活躍 5-6
将来の夢 7-9
令和5年度卒業イベント 10
工学部だより 11

これからの時代を
「ロハスエンジニア」として
牽引していくことを
期待しています

日本大学工学部長
根本 修克

祝辞

工学部の卒業生ならびに大学院工学研究科の修了生のみなさんご卒業・修了に心よりお祝い申し上げます。また、卒業生・修了生をご支援頂きました保護者やご家族の皆様へ厚く御礼申し上げますとともに心からお慶び申し上げます。

工学部を卒業されるみなさんが希望に満ちた学生生活を送ることに胸を躍らせ入学した令和2年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために、開講式を行うこともなく、授業開始も遅れ、不慣れなオンライン授業での授業実施となりました。その後も、工学部では感染症拡大防止対策を講じながら教育・研究活動を行ってまいりましたが、みなさんの学生生活は、順風満帆ではなかったと思います。しかし、そのような状況で結ばれた仲間との絆は、より強固になります。本学とともに学んだことに誇りをもち、育んだ絆をみなさんの財産として今後も大切にしてください。さらに、工学部で学んだ「ロハス工学」は、工学のさまざまな専門分野の礎となりうる概念をもつだけでなく、社会の発展のために不可欠な学問です。「ロハス工学」に関わる知識や技術を学修し、各自の専門分野において「ロハス工学」を駆使して研究に取り組み、研鑽を積んできたみなさんは、「ロハスエンジニア」として、これからの時代を牽引し社会に貢献しうる人材であると確信しています。

さて、多くの卒業生および修了生のみなさんはこれから社会に旅立っていくこととなります。また、大学院に進学する工学部卒業生のみなさんや工学研究科博士前期課程から博士後期課程に進学するみなさんいずれは社会に旅立つこととなります。社会というのは、さまざまな形やサイズの

異なる歯車が複雑にかみ合っているものです。一方で、日本大学の教育理念は「自主創造」です。日本大学工学部ならびに日本大学大学院工学研究科において、「ロハス工学」を学んだみなさんは、同時に、日本大学の教育理念である「自主創造」の3つの構成要素のうち、「自ら道をひらく」能力を身につけていることと思います。これらの能力を身につけたみなさんは、社会において必ずや社会の歯車を自ら回す役割を果たしうる技術者・研究者として活躍できるものと確信しています。そのためにも、今後も日本大学工学部ならびに日本大学大学院工学研究科で学修し、身につけたさまざまな能力に自信と誇りを持ち、継続的に自己を高める努力を怠らないでください。その一方で、「省察力」も大切な役割を果たしますので謙虚に自己を振り返ることを忘れないでください。

併せて、卒業生・修了生のみなさんは校友や地域・社会の皆様から賜りましたご支援に対する感謝を決して忘れないでください。卒業生・修了生のみなさんも、今後は日本大学校友の一員となり、その強い絆が社会においてもみなさんの支えになることと思います。同時に、日本大学校友の一員として在学生へのご支援を賜りたく、卒業生・修了生のみなさんにもご協力をお願いいたします。

結びに、卒業生・修了生のみなさんが、保護者やご家族の皆様あるいは友人などの自らを支えてきて頂いた方々への感謝を忘れず、これから出会う方々に対しても謙虚な気持ちと感謝を持って接していくことを心がけながら、一意専心の強い志を持って不断の努力により日々精進し「ロハスエンジニア」として社会で活躍されることを祈念し、卒業生・修了生へのはなむけの言葉とします。

贈る言葉

各学科等の主任から
卒業生へのメッセージ

Message 01

オンとオフのメリハリを大切に

土木工学科
仙頭 紀明 教授



ご卒業おめでとうございます。土木工学を学んだみなさんは、今後、頻発する災害やインフラの老朽化といった問題に直面します。また、働き方改革が本格化しますが、そのような中で、公私ともに充実した時間を過ごしていただきたいと思います。そのためには、よく働き、よく遊ぶといったオンとオフの切り替えが特に大切になります。みなさんの高いコミュニケーション力と総合力を発揮して、現場の最前線で活躍されることを祈念しています。

Message 03

夢に向かって昇り龍の如く邁進！！

機械工学科
佐々木 直栄 教授



卒業されるみなさんへ、心よりお祝い申し上げます。みなさんが機械工学科で学んだことを活かし、社会に貢献されることを期待しています。自分自身の力を信じ、夢に向かって進んでください。2024年は、60年に一度巡ってくる甲辰(きのえたつ)の年であり、「成功の芽が成長し、その姿を整えていく年」とされています。この年に門出を迎えたことによる喜びを感じつつ、「勇往邁進(ゆうおうまいしん)」してください。

Message 05

卒業おめでとうございます

生命応用化学科
沼田 靖 教授



君たちはコロナ初年度でこれまでとは違う大学生活のスタートでしたね。おそらく、開講式もなく、履修や講義をどうすれば良いかわからなくてさぞ不安だったと思います。でも見方を変えれば、これまでの大学生が経験してこなかったことを初めてできたのは大きな経験だったと思います。このように何事も見方を変えていくと、違った捉え方ができます。一方向から見るとはならず多方向から物事を見て自分にとって面白いところを見つけるのがうまくいく秘訣です。良い人生を歩んでください。

Message 07

再会できる日を楽しみにしております

総合教育
中野 浩一 教授



一年生の4月には不安と期待を胸に本学へ入学されたことと思います。一週間程度のオリエンテーションを経て、すぐに授業が始まり、高校時代との相違に戸惑ったのではないのでしょうか。単位の修得や学生生活において、色々苦勞したこともあると思います。その難関を乗り越え、社会への門出を迎えられた皆様に、総合教育の教員一同、心よりお喜びを申し上げます。母校を訪ねる会など、再会できる日を楽しみにしております。

Message 02

学生時代の経験を活かに

建築学科
廣田 篤彦 教授

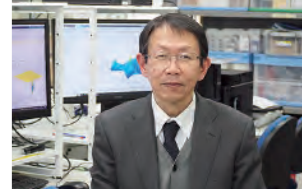


ご卒業おめでとうございます。社会人としての新たな門出に際し、心よりお祝い申し上げます。幾多の苦難を乗り越え、卒業研究の作成を成し遂げたみなさんに敬意を表するとともに、さらなる研鑽に努めることを期待しております。みなさんが進まれる卒業後の新たな世界は、これまで以上に困難で険しい道程であると拝察致します。学生時代に培った知識や技能、経験を最大限に活かし、益々のご発展とご活躍を祈念しております。

Message 04

コミュニケーションを大切にしよう！

電気電子工学科
石川 博康 教授



ご卒業おめでとうございます。みなさんはこれから社会の一員として人生の新たな一歩を踏み出すわけですが、社会ではこれまで以上に周りとのコミュニケーションが重要になります。何事も自身の力だけで成し遂げることは難しく、働く上でも日々の生活を送る上でも職場や家族、友人らとの意思疎通が極めて大切になります。このことを常に意識しながら、大学で得た知識や経験を生かし、みなさんが活躍されることを心より祈念しております。

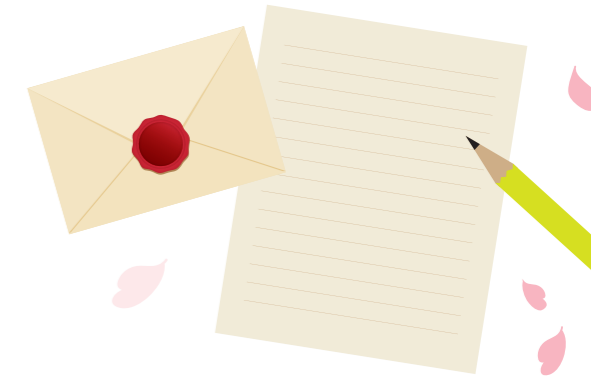
Message 06

自分を高める努力を忘れないで

情報工学科
岩井 俊哉 教授



卒業おめでとうございます。工学部で得た友人や経験、コロナ禍の中で努力して培った知識や技術はみなさんにとってかけがえのないものです。これを糧として新しい世界に踏み出してください。情報工学は急速に進化する分野であり、更なる努力が必要となるでしょう。これからも勉学に励み自分を高める努力を継続してください。それが自分の自信に繋がり、みなさんの財産となるでしょう。未来を創るのは、みなさんです。大いにご活躍されることを期待しております。



日本大学学長賞(学業部門)

佐藤 柗雅

(情報工学科／福島県・福島東高校出身)

日本大学優等賞

小林直斗

(土木工学科／茨城県・太田第一高校出身)

藤曲広起

(土木工学科／静岡県・御殿場南高校出身)

佐藤賢明

(建築学科／宮城県・石巻工業高校出身)

田端萌美

(建築学科／栃木県・大田原女子高校出身)

松木景虎

(建築学科／宮城県・仙台第一高校出身)

阿久井 竜也

(機械工学科／栃木県・宇都宮高校出身)

杵淵拓飛

(機械工学科／長野県・諏訪清陵高校出身)

秋葉友貴

(電気電子工学科／福島県・(私立)福島高校出身)

高柳和輝

(電気電子工学科／群馬県・(県立)太田高校出身)

安部優歩

(生命応用化学科／山形県・米沢興譲館高校出身)

栗原春香

(情報工学科／群馬県・太田女子高校出身)

佐々木大那

(情報工学科／福島県・清陵情報高校出身)

佐藤柗雅

(情報工学科／福島県・福島東高校出身)

博士学位取得者

Purev-Erdene BAT-ERDENE

(建築学専攻／モンゴル・モンゴル科学技術大学高等部出身)

指導教員:Sanjay PAREEK 教授「相変化材料(PCM)混合コンクリートに関する研究開発」

岡知輝

(機械工学専攻／栃木県・栃木翔南高校出身)

指導教員:片岡 則之 教授

「擬似的な超解像度画像解析手法による生細胞内アクチンフィラメントの微小ゆらぎの解析」

五十嵐 貴大

(情報工学専攻／新潟県・上越総合技術高校出身)

指導教員:若林 裕之 教授

「テキストチャ情報と機械学習を組み合わせた土地被覆分類精度向上に関する応用研究」

伊藤 真

(情報工学専攻／福島県・(私立)福島高校出身)

指導教員:見越 大樹 准教授

「トラヒックエンジニアリングにおける負荷分散を考慮した機械学習によるリアルタイム経路設計法に関する研究」

鬼川 凌

(情報工学専攻／茨城県・水戸桜ノ牧高校出身)

指導教員:大山 勝徳 准教授

「低高度UAVセンシングによる放射能除染のための地上線量率の推定に関する研究」

工学部長賞 学術・文化部門(個人)

伊藤 響介

(建築学専攻／山形県・長井高校出身)

小原 烈

(建築学専攻／静岡県・浜松工業高校出身)

西澤 舜介

(建築学専攻／静岡県・浜松西高校出身)

樫山 拓也

(建築学専攻／福島県・橘高校出身)

結城 諒真

(建築学専攻／福島県・郡山東高校出身)

「JSCA 東北支部 第9回構造デザイン交流会 2023」構造デザインコンテスト 優秀賞を受賞

稲葉 雄大

(建築学専攻／千葉県・東葉高校出身)

長島 周

(建築学専攻／福島県・(県立)福島高校出身)

「JSCA東北支部 第8回構造デザイン交流会2022」構造デザインコンテスト 最多得票賞を受賞

田中 秀暉

(建築学専攻／福島県・日本大学東北高校出身)

「2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演会」若手優秀発表賞を受賞

田端 萌美

(建築学科／栃木県・大田原女子高校出身)

「第27回日本建築家協会(JIA)東北建築学生賞」最優秀賞を受賞

岡知輝

(機械工学専攻／栃木県・栃木翔南高校出身)

Journal of Biomechanical Science and Engineering, Papers of the Year Award 2022 を受賞

五葉 風雅

(機械工学専攻／愛媛県・新田青雲中等教育学校出身)

「一般社団法人 日本機械学会」若手優秀講演フェロー賞を受賞

永井 康介

(機械工学専攻／栃木県・鹿沼高校出身)

「公益社団法人 自動車技術会 2023年学生安全技術デザインコンペティション日本大会決勝」最優秀賞を受賞

斑目 凜花

(機械工学専攻／福島県・日本大学東北高校出身)

「一般社団法人 日本機械学会 第34回バイオフロンティア講演会」若手優秀講演表彰

佐藤 さつき

(生命応用化学専攻／福島県・郡山東高校出身)

「令和4年度化学系学協会東北大会(盛岡大会)」優秀ポスター賞を受賞

千葉 康平

(生命応用化学専攻／福島県・日本大学東北高校出身)

「令和5年度化学系学協会東北大会及び日本化学会東北支部80周年記念国際会議(仙台大会)」ポスター賞を受賞

豊川 茉那

(生命応用化学専攻／青森県・八戸高校出身)

「化学工学会第53回秋季大会」学生優秀講演賞 優秀賞を受賞

「分離技術会第12回分離技術国際会議ICSST23」Presentation Awardを受賞

柳沼 涼祐

(生命応用化学専攻／福島県・郡山東高校出身)

「令和5年度化学系学協会東北大会及び日本化学会東北支部80周年記念国際会議(仙台大会)」RSC最優秀ポスター賞を受賞

山本 真大

(生命応用化学専攻／岩手県・盛岡北高校出身)

「令和4年度化学系学協会東北大会(盛岡大会)」優秀ポスター賞を受賞

「2023年度高分子学会東北支部研究発表会」若手優秀発表賞を受賞

渡部 菜月

(生命応用化学専攻／福島県・須賀川桐陽高校出身)

「日本分析化学会第72年会」大阿蘇若手ポスター賞を受賞

藤田 優斗

(情報工学専攻／福島県・日本大学東北高校出身)

「IEEE ICCE2024」Best Regional Paper Awardを受賞

工学部後援会賞

車田 喜輝

(土木工学科／福島県・郡山東高校出身)

高橋 遼太郎

(土木工学科／群馬県・高崎東高校出身)

大場 涼史

(建築学科／愛知県・小坂井高校出身)

宗像 一樹

(建築学科／福島県・郡山東高校出身)

鯉 澗 瑠星

(機械工学科／福島県・勿来工業高校出身)

目黒 晃大

(土木工学科／群馬県・郡山東高校出身)

鎌田 隆慈

(電気電子工学科／福島県・清陵情報高校出身)

鈴木 惇士

(電気電子工学科／神奈川県・相洋高校出身)

岩 澗 正恭

(生命応用化学科／岩手県・水沢高校出身)

佐藤 由一郎

(生命応用化学科／福島県・福島西高校出身)

遠藤 隆幸

(情報工学科／福島県・安積黎明高校出身)

沖津 朋佑

(情報工学科／北海道・苫小牧工業高校出身)

工学部校友会賞

本田 光希

(土木工学科／静岡県・島田工業高校出身)

体育会 第54代事務局長

渡部 裕太

(機械工学科／千葉県・印旛明誠高校出身)

北桜祭実行委員会 第72代委員長

渡辺 大輝

(生命応用化学専攻／福島県・福島東高校出身)

オープンキャンパス実行委員会

初代委員長

学会賞等受賞者

齋藤賞(修士論文)

井上 真聖

(建築学専攻／神奈川県・平塚学園高校出身)

「福島県郡山市における古民家及びその所有者が抱える課題と今後の見通し

ー市内全域の悉皆調査を踏まえた考察ー」

指導教員:山岸 吉弘 専任講師

北桜賞(修士論文)

稲葉 雄大

(建築学専攻／千葉県・東葉高校出身)

「機械学習を利用した構造最適化に関する基礎的研究」

指導教員:野内 英治 准教授

桜建賞(卒業論文)

相場 東子

(建築学科／群馬県・前橋南高校出身)

塩田 萌華

(建築学科／福島県・須賀川桐陽高校出身)

千葉 智夏

(建築学科／福島県・尚志高校出身)

「日本大学工学部70号館(教室棟)の振動モードの推定」

指導教員:千葉 正裕 教授

林 蓮

(建築学科／福島県・(私立)福島高校出身)

「ポーラスコンクリートの性能評価ー機械的性質に及ぼす試験時の応力増加速度の影響ー」

指導教員:齋藤 俊克 准教授

佐川 航太郎

(建築学科／福島県・清陵情報高校出身)

「CLTを用いた建築物に関する基礎的研究ー原材料の産地から建設地までの材の移動についてー」

指導教員:廣田 篤彦 教授・高橋 岳志 助教

新井 遥香

(建築学科／茨城県・下館第一高校出身)

「水戸芸術館の構想過程に関する研究」

指導教員:速水 清孝 教授

桜建賞(卒業設計)

本間 しおり

(建築学科／福島県・郡山東高校出身)

「ここ路ー際で交わる大小の足跡ー」

指導教員:浦部 智義 教授

一般社団法人日本建築材料協会 2024年「優秀学生賞」

大学院・大学部門 修士論文

河合 奎亮

(建築学専攻／静岡県・浜松南高校出身)

「脱炭素社会に向けた二酸化炭素固定化コンクリートの開発を目指した実験的研究」

指導教員:Sanjay PAREEK 教授

大学院・大学部門 卒業論文

小林 舞子

(建築学科／栃木県・宇都宮中央女子高校出身)

「超弾性合金の耐腐食性に関する研究」

指導教員:Sanjay PAREEK 教授

佐藤 賢明

(建築学科／宮城県・石巻工業高校出身)

「コンクリート電池の性能向上を目指した作製方法、添加剤及び充放電条件に関する基礎的研究」

指導教員:Sanjay PAREEK 教授

一般社団法人 日本機械学会「三浦賞」

永井 康介

(機械工学専攻／栃木県・鹿沼高校出身)

指導教員:西本 哲也 教授・プラムディタ ジョナス 准教授

公益社団法人 自動車技術会「大学院 研究奨励賞」

永井 康介

(機械工学専攻／栃木県・鹿沼高校出身)

指導教員:西本 哲也 教授・プラムディタ ジョナス 准教授

公益社団法人 自動車技術会「学生自動車研究会 功労賞」

五葉 風雅

(機械工学専攻／愛媛県・新田青雲中等教育学校出身)

指導教員:西本 哲也 教授・杉浦 隆次 教授

一般社団法人 日本機械学会「畠山賞」

杵淵 拓飛

(機械工学科／長野県・諏訪清陵高校出身)

指導教員:下権谷 祐児 准教授

阿久井 竜也

(機械工学科／栃木県・宇都宮高校出身)

指導教員:武藤 伸洋 教授・今林 亘 助教

公益社団法人 日本臨床工学技士会「理事長奨励賞」

杵淵 拓飛

(機械工学科／長野県・諏訪清陵高校出身)

指導教員:下権谷 祐児 准教授

一般社団法人 日本臨床工学技士教育施設協議会「代表理事賞」

佐藤 稜太

(電気電子工学科／秋田県・秋田西高校出身)

指導教員:村上 佳弥 元助教

一般社団法人 電気学会東北支部「優秀学生賞」

長沼 汰樹

(電気電子工学科／福島県・橘高校出身)

指導教員:江口 卓弥 助教

一般社団法人 情報処理学会東北支部「学生奨励賞」

遠藤 隆幸

(情報工学科／福島県・安積黎明高校出身)

指導教員:加瀬澤 正 教授



研究の成果が認められました!

高分子学会東北支部研究発表会 若手優秀発表賞

11月9日(木)・10日(金)に行われた2023年度高分子学会東北支部研究発表会(主催:公益社団法人高分子学会東北支部)において、生命応用化学専攻博士前期課程2年の山本真大さんが若手優秀発表賞を受賞しました。山本さんが発表した『骨を標的としたビスホスホネート封入高分子ナノ粒子の開発』は、関節リウマチをターゲットに、骨粗鬆症の治療を目指した研究です。



生命応用化学専攻博士前期課程2年
生体材料工学研究室(指導教員:石原務教授)
山本 真大さん(岩手県/盛岡北高校出身)

日本機械学会第34回バイオフィロントニア講演会 「バイオフィロントニア若手優秀講演表彰」

12月16日(土)・17日(日)に行われた日本機械学会第34回バイオフィロントニア講演会において、機械工学専攻博士前期課程2年の斑目凜花さんが『バイオフィロントニア若手優秀講演表彰』を受賞しました。斑目さんが発表した『歩行特性に及ぼす人工股関節全置換術のステム設置位置の影響に関する実験的研究』は茨城県立中央病院整形外科との共同研究による成果で、医療現場に貢献する研究です。



機械工学専攻博士前期課程2年
バイオメカニクス研究室(指導教員:ブラムディク ジョナス准教授)
斑目 凜花さん(福島県/日本大学東北高校出身)

IEEE コンシューマ エレクトロニクス国際会議 Best Regional Paper Award

1月5日(金)から8日(月)に米国のラスベガスで行われた電気・情報工学分野の学術研究会であるIEEEの国際会議『IEEE コンシューマ エレクトロニクス国際会議 (ICCE 2024)』において、情報工学専攻博士前期課程2年の藤田優斗さんが発表した『A Method for Selecting Training Data Using Doc2Vec for Automatic Test Cases Generation』がBest Regional Paper Awardを受賞。選ばれたのは5名のみという中で受賞は快挙です。



情報工学専攻博士前期課程2年 制御ソフトウェア研究室(指導教員:上田清志教授)
藤田 優斗さん(福島県/日本大学東北高校出身)

卒業設計優秀作品学外展示会で 日本建築家協会(JIA)福島地域会賞

2月13日(火)から15日(木)までビッグアイ6階市民ふれあいプラザにて開催された『卒業設計優秀作品学外展示会』で、JIA福島地域会による講評会が行われ、建築学科4年の本間しおりさんの作品『ここ路-際で交わる大小の足跡-』が日本建築家協会(JIA)福島地域会賞を受賞しました。この作品は、多様化する社会において地域と学校との新しい関係性や学校が抱える課題に着目し、斬新な建築の計画・設計を提案。学内選考でも最優秀の卒業設計賞(桜建賞)を受賞しており、学内外から高い評価を得ています。



建築学科4年 建築計画研究室(指導教員:浦部智義教授)
本間 しおりさん(福島県/郡山東高校出身)

JIA東北学生卒業設計コンクール2024 最優秀賞で全国コンクール出展へ

2月20日(火)に行われた『JIA東北学生卒業設計コンクール2024』において、建築学科4年の田端萌美さんの作品『眠る資産、再び芽吹く一辺縁を使い切る-』が最優秀賞を受賞。『JIA全国学生卒業設計コンクール2024』の東北支部選考作品にも選出されました。この作品は、栃木県宇都宮市にある「石切りの町」の採石業と人々の暮らしに着目し、産業の芽として半地下農業システムや廃業した旅館の利用法などを線状に再興し、地域の活性化を提案したもので、地域の特性を熟考した実現性の高い計画・設計として満票の評価を受けました。



建築学科4年 建築計画研究室(指導教員:浦部智義教授)
田端 萌美さん(栃木県/大田原女子高校出身)

教員採用試験に合格しました!



土木工学科4年 澤山 大地さん
(群馬県/前橋工業高校出身)

先生と呼ばれる以上、何かで生徒の見本となれるように、自分らしく、自分でなければできないような働き方をしたいです。学ぶことの大切さを教えてくれた高校の担任の先生、ここまでお世話になった先生方の憧れた部分を真似しつつ、いつか越えられるように頑張ります。

長野県
採用
高校・工業



土木工学科4年 西村 季隻さん
(静岡県/島田工業高校出身)

生徒の立場でも物事を考えられるように、教える側の人間として公正公平に生徒と接したいと思います。理想は生徒の人間力を育成できる教師です。何事にも全力で取り組み、仲間と協力して高校生活を楽しむ経験が自分自身を支えていく糧となることを全力で伝えたいです。

静岡県
採用
高校・工業



建築学科4年 小林 奏音さん
(群馬県/高崎工業高校出身)

思春期で多感な時期の生徒たちの想いを叶える助けができるように、よき指導者であると同時に、よき相談相手である先生になりたいです。工学部で学んだ専門性を生かし、工業科教員として建築のおもしろさを伝えることで、未来の技術者を育成したいと考えています。

群馬県
採用
高校・工業



機械工学科4年 佐藤 尊さん
(宮城県/石巻工業高校出身)

周りに高校教員が多く、自然と教育に関心が向き、教師を志望しました。高校の担任の先生のように、ダメなことはダメと温かくそして厳しく叱ることのできる教師になりたいと思っています。

宮城県
採用
高校・工業



機械工学科4年 先崎 義実さん
(福島県/相馬高校出身)

大学で学んだ知識と技術を通して、次世代の子どもたちに「モノづくり」の楽しさ、人や社会に貢献できる喜びを伝えたいです。専門知識はもちろん、豊かな人間性、コミュニケーション能力など、総合的な人間力を身につけ、常に「学び続ける教師」でありたいです。

福島県
採用
高校・工業



電気電子工学科4年 足利 竜之介さん
(福島県/福島工業高校出身)

部活動の先生に憧れて、高校時代から教員を目指したいと考えていました。自分の悩みを真摯に聞いてくれて、成長につながるアドバイスをしてくれたことに今でも感謝しています。私も生徒の悩みに寄り添い、可能性を伸ばしてあげられるような教師になりたいです。

福島県
採用
高校・工業



機械工学科4年 管野 敬大さん
(広島県/修道高校出身)

教職課程の講義や学友との交流を深めていく中で出会いを重ね、様々な経験を積み、学んだことを伝えたい、教師になりたいという思いを強めていきました。他者の目線に立ち、寄り添うこと、そして自ら日々探究し、新しいことに精通した教師を目指したいと考えています。

広島県
採用
中学・技術



情報工学科4年 鎌田 駿一さん
(秋田県/秋田西高校出身)

中学校の担任の先生のような人になりたい、わかる授業の楽しさを伝えたいと教職課程を履修しました。子どもたちに寄り添い、共に成長していく教師が目標です。心も身体も成長できる大好きなバスケットボールを通して、一緒に汗を流す先生を目指していきます。

秋田県
採用
中学・数学



情報工学科4年 佐藤 柁雅さん
(福島県/福島東高校出身)

個性を尊重し、可能性を引き出せるように、生徒一人一人と真剣に向き合っていきたいと思っています。「チーム学校」として他の先生方と協働するコミュニケーション能力を持ち、数学だけではなく、情報の分野からも教育現場へアプローチできる教師になりたいと考えています。

茨城県
採用
中学・数学

福島県のすべての皆さんに役立つ仕事で地域へ貢献したい！



土木工学科4年 構造・道路工学研究室
石井 文雅さん(福島県/日本大学東北高校出身)

福島県庁(土木 技術職)に就職

教育者としても力を注がれている先生方、その考えを受け継ぐ先輩や切磋琢磨し合える友人に恵まれ、本当に充実した4年間でした。学ぶ中で、土木業界は性別に関係なく女性が活躍できる所だと身をもって知ることができたので、実際に私が働いてそれを体現していきたいです。社会インフラの老朽化問題は福島県でも喫緊の課題です。持続可能な社会インフラが整備された福島県を作りたい、という思いで、その維持管理に貢献したいと思っています。

人々の生活の支えになる仕事をする事と社会人野球の両立！



土木工学科4年 土木史・景観工学研究室
八重畑 智哉さん(岩手県/花巻東高校出身)

東日本旅客鉄道株式会社に就職

人々の生活の支えになる仕事がしたいと考えて土木を学び、未知の分野でもしっかりと向上心を持って臨めば身につくのだと実感しました。インフラを支える企業で社会人野球という自分のやってきたことを続けるチャンスを得たので、野球と仕事の両立を目指します。勝利に貢献して野球の魅力を多くの方々に知ってもらい、仕事の面では先輩社員の方と積極的にコミュニケーションを取りながら、早く会社の力になっていきたいです。

革新的なデザインのオフィス空間を自らの手で作りあげたい！



建築学科4年 建築・地域計画研究室
石川 光悦さん(福島県/福島東高校出身)

コクヨ株式会社に就職

文房具だけでなくオフィスデザイン等でも革新的な内装を手掛けている企業と知り、自分もこんな空間を提供したいと考えて志望。初対面の人と話す場は苦手でしたが、就職指導課の模擬面接で練習を重ね、本番では強みを全てアピールして成功に繋がりました。目標は様々な業種や規模の空間提供で経験を積み、「こいつに聞けば間違いない！」と思われる人になること。将来はストリートカルチャーに特化した空間施工や家具制作も手掛けてみたいです。

行動すれば道が拓ける！一級建築士資格の取得も目指します



建築学科4年 振動システム研究室
千葉 智夏さん(福島県/尚志高校出身)

鹿島建設株式会社に就職

入学して驚いたのは先生との距離が近いこと。1対1で指導いただき、充実した学びに繋がったと感じます。また、就活を通して行動することの大切さに気がきました。行動を起こして初めて施工の魅力を知り、この社風の下で働きたいと思う企業に出会い、前に進めたのだと思います。入社後は一級建築士の資格を取得し、施工管理を行う監督として、どの立場の方からも「一緒に仕事ができて嬉しい」と言ってもらえるように成長していきたいです。

憧れの先輩を目指して。積極的にチャレンジするプロフェッショナルに！

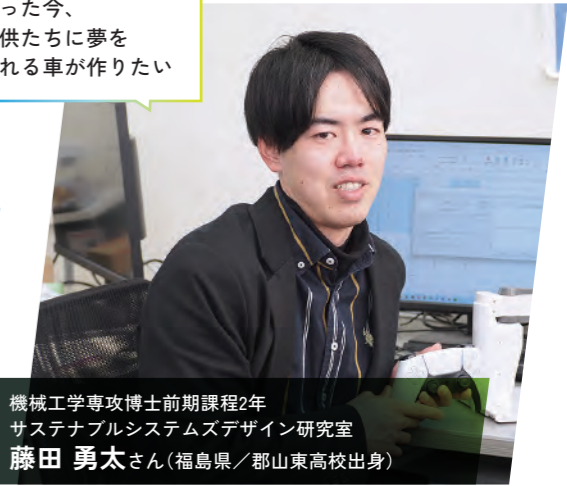


機械工学科4年 設計研究室
佐藤 いのりさん(福島県/日本大学東北高校出身)

東海旅客鉄道株式会社に就職

好きだった新幹線に関わる職業に就けるように機械工学科を選び、熱意とご縁が重なって希望の就職先に進むことができました。準備が遅れ、全体的に知識不足でもありましたが、就職指導課の方やOBの方のお力添えに助けいただきました。入社後は希望した都内の基地に配属されるので、そこで見た女性社員の方のように新幹線の整備に携わりたいです。将来的には自分の苦手なことにも積極的に取り組めるプロフェッショナルを目指します。

夢が叶った今、次は子供たちに夢を与えられる車を作りたい

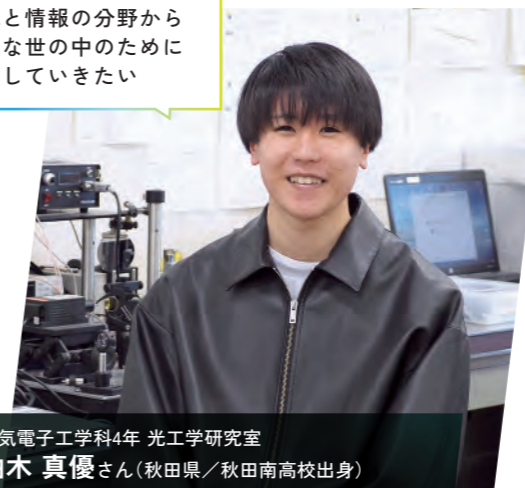


機械工学専攻博士前期課程2年 サステナブルシステムデザイン研究室
藤田 勇太さん(福島県/郡山東高校出身)

マツダ株式会社に就職

幼い頃から好きだった自動車に関われる、と選んだ機械工学。叶わぬ夢と思っていた自動車会社へ就職することができたのは、6年をかけて学んだ制御に関する知識と、企業への熱意、そして愛があったからだと思います。自動運転化が進む業界ですが、自ら運転する楽しさは無限です。この喜びを子供たちに伝えられるように、夢を与えられる車を作ることが目標です。そのためにも企業に欠かすことのできない人材となれるよう努力していきます。

電気と情報の分野から便利な世の中のために貢献していきたい



電気電子工学科4年 光工学研究室
柏木 真優さん(秋田県/秋田南高校出身)

東芝デジタルソリューションズ株式会社に就職

電気分野に加え、講義を通して情報技術へも関心が高まり、両方で活躍の機会がある企業を志望。就職ガイダンスで就活のイメージを掴み、早い段階で自分が何をしたいのかを見つけていたこと、大学生活で様々な人と交流し培ったコミュニケーション能力が成功の要因だと思います。友人と面接の練習やESの添削をし合って乗り切った就活は大事な思い出です。情報技術は日々著しく発展するので、情報系の技術者として世の中を便利にしていきたいです。

自分が開発に携わった機器や技術を多くの人に届けたい！



電気電子工学科4年 光通信デバイス研究室
渡邊 千愛さん(福島県/橘高校出身)

ベックマン・コールター・三島株式会社に就職

入学前から医療機器メーカーへの就職を目指していました。研究室で学んだ光通信分野の専門知識に加え、臨床工学技士課程を履修して医療の知識も得たことで工学と医工学の両立が強みとなり、希望の就職が叶いました。やりたいことの軸がぶれず、就職後のビジョンが明確だったことも大きいと思います。血液学検査機器や生化学検査機器の研究開発において新しい技術を生み出し、世界に向けて現場のニーズを汲んだ製品開発に携わりたいです。

希望の就職を叶えた 先輩たちが語る 将来の夢

Dream for the Future

学んだ知識を生かして
高付加価値製品を
広める即戦力になりたい

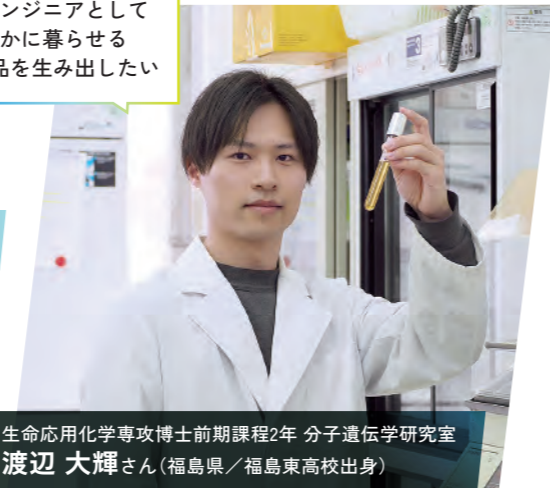


生命応用化学科4年 生体無機化学研究室
山下 光希さん(福島県/福島工業高校出身)

AGCエレクトロニクス株式会社に就職

初めて扱う分析機器を用いて実験・研究する中で知識が増え経験値が上がり、自分なりの卒業研究が完成しました。履歴書の添削などで頂いた教授からのアドバイスや、就職指導課で親身に面接の振り返りをしてくださったことも強みとなり、希望の就職が叶ったのだと思います。身近な生活に必要な不可欠な電子部品素材を開発製造しているこの企業で、早く仕事に慣れ、工学部で学んだ知識を生かして高付加価値製品の普及拡大を目指します。

ロハスエンジニアとして
人々が豊かに暮らせる
技術・製品を生み出したい



生命応用化学専攻博士前期課程2年 分子遺伝学研究室
渡辺 大輝さん(福島県/福島東高校出身)

TOPPAN株式会社に就職

高校時代にホームページで分子遺伝学研究室を知ったことがきっかけで入学。生命現象について専門的に学びたい、と大学院へも進学しました。日々研究室のメンバーや教授との議論を重ねる中で、様々な考え方や視点に触れ、論理的な考えとクリエイティブな発想が磨かれたと思います。将来は工学技術で社会・環境問題を解決するロハスエンジニアとして人々の生活基盤を支え、皆が豊かに暮らすための様々な技術・製品を生み出していきたいです。

新しい車内システムを
開発して事故を起こさない
車を作りたい!



情報工学専攻博士前期課程2年 知能通信システム研究室
小林 健太郎さん(群馬県/(県立)前橋高校出身)

トヨタ自動車東日本株式会社に就職

私の就活は主に研究室の教授とマンツーマンでした。ESの添削から話し方の注意点まで、多々指導していただきました。最終面接では、つい熱が入ってしまい普段よりも熱く語ってしまったのですが、興味深く聞いていただけた様子で、こういった面が企業との相性がいいと判断されたのではないかと感じています。こだわりぬいた設計、開発を進めるこの会社で、新しい車内システムの開発に携わり、事故を起こさない車を作ることが目標です。

お客様に寄り添った
システム提案ができる
SEを目指して



情報工学科4年 情報ネットワークング研究室
中村 早希さん(福島県/須賀川桐陽高校出身)

福島コンピューターシステム株式会社に就職

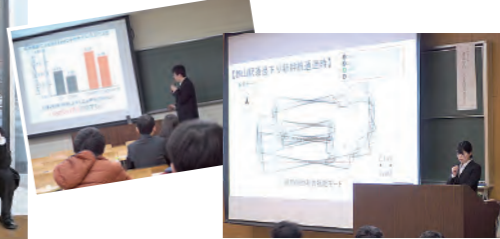
大学ではプログラム技術や知識だけでなく、論理的な考え方や仕事の流れも学べました。女子が少ないことで不安もありましたが、気の合う友達がたくさんでき、とても楽しい大学生活でした。学んだ知識を活かし、さらに学びを続けながら仕事に慣れていくこと、基本情報技術者の資格を取得することが目標です。SEとしてお客様の要望に沿ったシステムを提案し「こんなシステムが欲しかった」と喜んでもらえるような仕事をしていきたいです。

令和5年度 卒業イベント

思い出がたくさん
の大学生活でした!

卒業研究発表会

2月7日(水)、70号館にて全学科『卒業研究発表会』を行いました。緊張から解き放たれた学生たちは、達成感に包まれながら笑顔で記念撮影をしていました。



ゲーム
アトラクションの
景品でいちごを
ゲット!

卒業研究発表会 懇親会

卒業研究発表会終了後に4年次生を対象とした令和5年度卒業研究発表会懇親会を開催しました。会場となったハットNE学生食堂には、約800人の学生が集まり、互いに卒業研究発表を終えた達成感分かち合いながら、切磋琢磨してきた学友との会食を楽しみました。

修士論文発表会

2月13日(火)、70号館にて修士論文発表会を行いました。学部と大学院の3年間で究めた研究の成果を発表する姿は、自信に満ち溢れていました。



学術研究報告会
土木工学会
優秀発表者の表彰

本間しおりさんが
桜建賞(卒業設計)に
輝きました!



卒業設計展

建築学科では、2月6日(火)・7日(水)・8日(木)に70号館1階講義室にて令和5年度卒業設計展を開催。37作品の中から学内審査で選ばれた12名の学生によるプレゼンテーションも実施しました。